

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 岡山県井原市
本事業の担当部局名 建設経済部商工課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成						
個別事業名	井原市ウェルビーイング経営推進事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和7年度		
総事業費(A)(円)	4,800,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	4,800,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	4,800,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	4,800,000	0	0	0	4,800,000	
	対象経費支出予定額	4,800,000	0	0	0	4,800,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、市民の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、出会いの場を提供し、母子保健の充実や保育の質の向上、子育ての費用負担軽減に努めるなど、結婚・出産・子育てがしやすい環境づくりに取り組む。</p> <p><本個別事業の位置付け> 仕事と子育てが両立できる企業を増やし、子育て世代が多様な働き方を促進するため、市内企業が従業員の就業面からのウェルビーイング(「個人の権利や自己実現が保証され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること」を意味する概念)の向上を目指した取り組みを推進できるよう普及啓発を行うもの。 働き方改革、働きがい改革を後押しすることで、企業個々の成長を促し、若者に選ばれる企業、子育てとの両立が可能である企業が増え、市内の若者の増加や子育て世帯の定住を図る。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ウェルビーイング経営の啓発、認定	井原市、井原商工会議所(旧井原地域)、備中西商工会(芳井、美星地区)でウェルビーイング経営推進協議会を組織し、当該協議会へ委託実施する。 ○啓発事業:ウェルビーイングの意義を経営者等に認知してもらうため普及啓発を行う。 ・講演会(年1回) ○認定事業:従業員の労働環境の改善等に取り組んだ市内企業を認定する。 ・ウェルビーイング経営認定(認定基準により審査・認定を行う) ○令和7年度認定事業所のPR冊子及び特設HPの作成 ・冊子 1,000部 ・特設HPを作成 ○岡山県の人口減少対策事業(JGT)のモデル事業として連携 ・国や識者の活用など				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 当該認定制度はハードルが高いと思われる事業所もあるため、ウェルビーイング経営に取り組む事業所の増加を図るため、事業者が集まる際に事業の説明をし、積極的な啓発を行う。(令和8年4月に市が行う商工業支援制度説明会で説明する。)							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.37 (R6年)	1.24 (R5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.24 (R5年)	
	婚姻件数		件	72 (R5年)	
	婚姻率			2.0 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	ウェルビーイング経営認定数	件	30 (R8年度)	21 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	18歳～39歳の転出超過数(累計)	人	1,400 (R9年度)	619 (R6年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					